



5/13 自然・体験教室開講

17組の親子が参加して、自然・体験教室が開講しました。初回の今回は、報本寺の見学と加増野ポーレポーレで石窯ピザ作り体験に挑戦。焼き上がった手作りピザをおいしく味わいました。



5/5 ミニ蒸気機関車 走る!

東中公園で、ミニ蒸気機関車とミニ電気機関車が運行。1周130メートルの線路を、石炭を燃料に、蒸気をはきながら走る機関車に、子供たちは、乗ったり追いかけたりと楽しいひとときを過ごしました。



4/30 大賀茂れんげ祭り

こいのぼりが泳ぐ中、大賀茂れんげ祭りが開かれました。当日は曇り空の下、親子連れを中心に多くの人々が繰り出し、朝日子供太鼓の演奏や出店などを楽しんでいました。



5/11 校舎にお別れ

6月から新校舎建設のため解体される、県立下田北高等学校で閉舎式が行われました。41年間の学びの場としての使命を果たしてきた校舎玄関上の校章が取り外され、思い出の詰まった校舎に別れを告げました。

5月のできごと

6日	ごみひろいしましょう	17日	大賀茂ホテル便健康教室開講式
8日	海水浴場水質検査	19~21日	第67回 黒船祭
12日	交通安全協会下田分会総会	24日	ヘルスマイト研修会
16日	寿大学開講式	31日	保護司会 総会
17日	身体障害者福祉大会		

特別会計及び事業会計 予算総額107億0,495万円

特別会計とは、地方公共団体が特定の事業を行う場合、その特定の収入をもって特定の支出にあて一般の収入・支出と区分して経理する必要がある場合において、一般会計から分離して、別に収支経理を行う会計のことをいいます。(この会計の設置については、法令に義務づけられているものを除き、すべて条例によらなければなりません。)
現在、下田市には国民健康保険事業や下水道事業など8つの特別会計と水道事業の1つの事業会計があります。

会計名	予算額	収納額 (収納率)	支出済額 (執行率)
稲梓財産区特別会計	203万円	202万円 99.5%	130万円 64.0%
下田駅前広場整備事業特別会計	1,262万円	1,261万円 99.9%	853万円 67.6%
公共用地取得特別会計	1,541万円	1,540万円 99.9%	1,540万円 99.9%
国民健康保険事業特別会計	32億9,634万円	30億1,430万円 91.4%	29億8,238万円 90.5%
老人保健特別会計	30億3,907万円	28億6,696万円 94.3%	27億7,531万円 91.3%
介護保険特別会計	16億3,263万円	15億7,091万円 96.2%	14億3,977万円 88.2%
集落排水事業特別会計	1,833万円	1,829万円 99.8%	1,591万円 86.8%
下水道事業特別会計	13億4,955万円	10億6,191万円 78.7%	12億4,995万円 92.6%
水道事業会計	13億3,897万円	12億8,777万円 96.2%	12億6,005万円 94.1%

一般会計目的別の市債

目的別	残高	構成比
土木債	29億8,844万円	27.6%
商工債	22億1,602万円	20.5%
教育債	9億3,633万円	8.7%
農林水産業債	3億9,561万円	3.7%
保健衛生債	3億4,920万円	3.2%
その他	39億2,622万円	36.3%
合計	108億1,182万円	100.0%

各会計市債合計 230億0,039万円

会計名	残高	構成比
一般会計	108億1,182万円	47.0%
水道事業会計	31億8,738万円	13.9%
下水道事業会計	88億8,704万円	38.6%
集落排水事業会計	1億1,415万円	0.5%
一人当たり	863,994円	
一世帯当たり	1,989,653円	

市債の状況
市債とは、学校その他の文教施設、保育所その他の厚生施設、消防施設、道路・河川その他の土木施設等の公共施設又は公用施設の建設事業を行うに際し、多額の資金を必要とするため、財務省や総務省等から借入れた資金のことをいいます。

税目	収入済額 (一人当たり収入済額)
市民税	8億9,851万円 (3万3,752円)
固定資産税	15億5,574万円 (5万8,440円)
市たばこ税	2億0,982万円 (7,822円)
都市計画税	2億0,472万円 (7,690円)
特別土地保有税	7,727万円 (2,903円)
入湯税	9,451万円 (3,550円)
軽自動車税	4,682万円 (1,759円)

市民負担の状況
市税には、市民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税などいくつかありますが、これらの税金は、道路や学校建設など公共事業のための財源として使われています。この中には下田に泊まるお客様の支払う入湯税や他市に住む人の所有する土地や建物に対する税金なども含まれています。

項目	金額
土地	3,887,463平方 (一般会計分)
建物	88,940平方 (一般会計分)
基金	14億2,442万円
出資による権利	7億4,995万円
有価証券	200万円

(土地・建物については、「旧南伊豆総合計算センター」の下田市共有持分「2,924/10,000」を含む)

平成17年度 市税と市民負担の状況

市有財産の状況

市の財産としては、市役所、学校などの施設(土地・建物)や、様々な目的により、積み立てられている基金などがあります。